

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME : DOMINATION ACE

COLOR : WHITE/BLUE/RED

COVER STOCK : NRG-2™ PEARL REACTIVE

RG : 2.49(Low-MED/15P) Δ RG : 0.047 (MID/15P)

FACTORYFINISH : 1500Grit Polish

TRACKFLAREPOTENTIAL : 6+(HIGH)

BACK END : 18 (1-20) MAX LENGTH : 16 (1-20)



2022 年 4 月 24 日

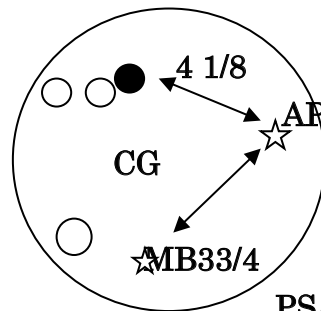
レイアウト例

DOMINATION ACE

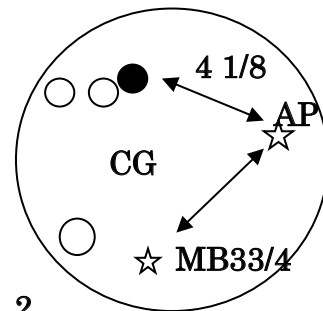
DOMINATION2020

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

PSA 2



PSA 2



適正レーンコンディショニンググラフ

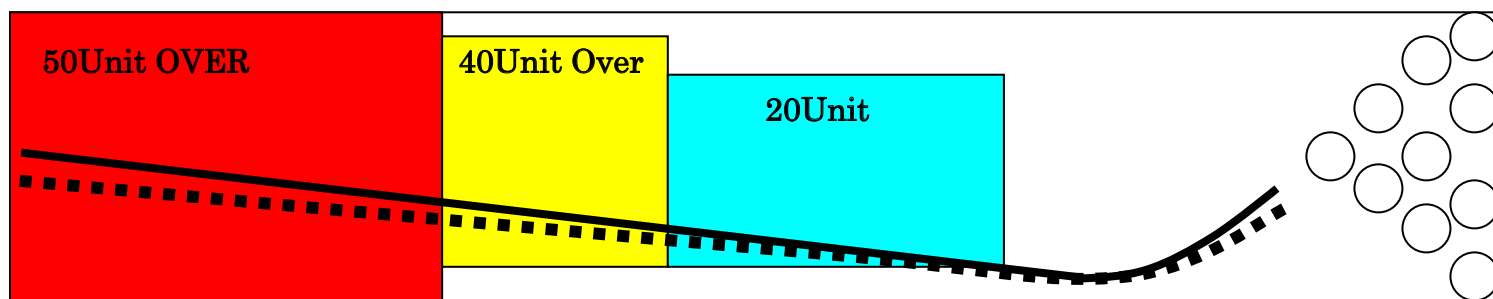
CA55 度

CA55.0 度

【MEDIUM OIL 編】

フラー幅 最大 6 1/8 ・ 間隔 1/8

最大 7 ・ 間隔 1/8



0F

15F

27F

38F

45F

比較品ライン

DOMINATION ACE

DOMINATION 2020

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ	
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強	1	2	3	4	5			
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△					

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

元祖ドラムコアのドミネーションですが、左右の比重を変えている唯一のコア形状を持ち回転方向を助ける役目は強く、回転数の少ない方にも一定の転がりでストロングアーク状の曲がりが出演出されます。NRG2との相性も良く適度な直進性能を持ち幅広く使えます。

【ここがポイント】



現在いかに製造が進化したとは言え比重の違うコアを作る技術は実は進化はしていません。今のボールに比べ製造工程が多くなっているのも原因ですが、比重を変える事で曲がり大きな影響を与えるので良く言えば「勝手に曲がる」要素が大きいのです。曲がり方は軸方向がレーンドライ部分から明確になり力強く一定方向の角度で曲がりますのでピンヒットしても負けないので当然ピンアクションも良くなります。この考え方は今も現在のボールの基本になっているので決して古い製品の印象はありません。新旧の組合せで最新鋭の出来栄えに仕上がっているボールです。

発売予定：2022 年 8 月中旬 テスト協力センター：アイ・ボール向島

希望小売価格 ￥57,200 円

テスター 石原 章夫プロ【HIGH SPORTS 専属契約プロ】